



うえお乳腺外科 理事長・院長
上尾 裕昭氏

乳がん女性の「サポーター」に

「乳がん診療に特化した施設を」という思いで2002年に開業したうえお乳腺外科。上尾院長と4人の医師(渋田健二、甲斐裕一郎、久保田陽子、福永真理)と35人の女性スタッフが、心を合わせてチーム医療を展開している。現在では年間300例を超す乳がん手術を行っており、開業後11年間で通算2345例となった。

術後の乳房喪失感を軽減させるための乳房再建にも開業時から取り組んできた。大分の形成外科クリニックの早川宏司医師と連携したインプラント再建は110例に達しているが、昨年7月に保険適用になったことを契機に希望者は増えている。

同院の特長は乳がん患者に寄り添った医療。入院中も日常の生活感覚を保てるように化粧、私服、携帯電話、散歩は自由。スタッフは「母のように、姉のように、娘のように」をスローガンに一人一人の患

者に接し、院内は家庭的な雰囲気にも包まれている。

患者とスタッフとの交流も積極的に行っている。医師が2週に1度、入院患者にスライドで説明をする「なでしこ会」は開院当初からスタート。

名付け親は立川裕子看護師長。この会で顔見知りになった先輩の患者が、手術前の患者に励ましの言葉を掛けることが伝統となった。「患者さんの最大のサポーターは患者さん仲間。この雰囲気を生み出してくれたのは患者さんたちと当院の女性スタッフのお

陰」と上尾院長は語る。

「がん患者支援イベント」リレーフォーライフ大分」には患者とスタッフが一緒に「チームなでしこ同窓会」として参加している。

今年初めて、「なでしこ同窓会」主催で「乳がんのすべて」を紹介する市民公開講座を3月29日に大分市内で開く。「まだまだ道半ばです」。温かみに満ちたまなざしの先には、上尾院長の夢が描かれている。

病院DATA

- 診療科目
乳腺外科
- 診療時間(完全予約制)
月・火・水・金・土/8:30~12:00,13:30~17:00
- 休診日
木曜日、日曜日



患者の家族が描いて寄贈した絵



うえお乳腺外科

大分市羽屋188-2
TEL097-514-0025
<http://www.oita-mamma.jp>